



様式第9号(第7条関係)
46号

3.4.13

令和2年度政務活動費収支報告書

令和3年4月13日

坂戸市議會議長 様

会派名 民政クラブ

代表者名 加藤 則夫



坂戸市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項（第2項）の規定により、
下記のとおり報告します。

記

1 収 入

政務活動費 1,100,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	0	
研修費	55,549	坂戸市議會議員研修会負担金
広報費	726,330	会報印刷、折込代
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	5,720	消耗品代
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	787,599	

3 残 額

312,401 円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

注2 出納簿の写し及び領収書又はこれに準ずる書類の原本を添付すること。

作成者：経理責任者 森田 文明



政務活動費出納簿

(令和 2 年度)

NO. 1

月 日	摘要		収入金額	支払金額	差引金額
5 27		政務活動費（5人分）	1,100,000		1,100,000
6 22	広 報 費	会報印刷、折込代	1	370,480	729,520
11 10	研 修 費	坂戸市議会議員研修会負担金	2	55,549	673,971
11 19	資料作成費	消耗品代（U S Bメモリ代）	3	5,720	668,251
1 12	広 報 費	会報印刷、折込代	4	355,850	312,401
			5		
			6		
			7		
			8		
			9		
			10		
			11		
			12		
			13		
			14		
			15		
			16		
			17		
			18		
			19		
			20		

代表者	経理責任者
	

令和2年度政務活動費収入票

No.	収入年月日	金額
	令和2年5月27日	1,100,000円
収入の内容	政務活動費 5人分	

備考

令和2年5月分～令和3年3月分

$$20,000\text{円} \times 5\text{人} \times 11\text{ヶ月} = 1,100,000\text{円}$$

代表者	経理責任者
	

令和2年度 政務活動費支出票

N O	支出年月日	金額
1	令和2年 6月 22日	370,480 円
科 目	広 報 費	
支出の内容	会報印刷、折込代	
備 考 (領収書貼付)	印刷代43,000枚×5.3円=227,900円、新聞折込代33,000枚×3.3円=108,900円、消費税33,680円	

領 収 証

民政 7ラフ

様 No.

★

¥ 370,480

内 訳 但 会報印刷、折込費

現 金 _____

20年 6 月 22 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

手 形 /

消費税額等(%) _____

DESIGN&PRINT SERVICE
Tigup

有限会社 タイアップ・エフ

〒350-0215 埼玉県坂戸市関間2-1-41

TEL.049-282-6270 FAX.049-282-2334



200



請求書

2020 年 06 月 22 日 No 000164

坂戸市千代田1-1-1

民政クラブ 様

350-0215 埼玉県坂戸市関間2丁目1番11号
有限会社 タイアップ・ユウ
代表取締役 後藤直久

物理機理

相当

民政クラブ会報

発行日令和2年6月20日
坂戸市議会 民政クラブ
坂戸市千代田1-1-1



一民政クラブ一
代表 加藤 則夫 議員
小川 直志 議員
石井 寛 議員
会計 森田 文明 議員
友田 雅明 議員

坂戸市における新型コロナウイルス感染症対策

第2波に備えて市民の皆様のご理解とご協力を



4月20日に市長に対し「新型コロナウイルス感染症から市民の命と生活を守るために施策に係る緊急提言書」を提出。

(4月21日に会派正式加入の友田議員も同席)

令和2年4月20日

坂戸市長 石川 清様

坂戸市議会 民政クラブ

新型コロナウイルス感染症は全国的かつ急速にまん延しており市民生活と地域経済に甚大な影響を及ぼす恐れが高まっている。市民の命と生活を守ることは行政の最大の責務であるとの認識に立ち、民政クラブとしてその対策について政策提言をまとめたので提出いたします。

●感染拡大防止対策の強化について

市内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を阻止するための対策として、マスクを購入し市民に配布されたい。

なお、市民への配布にあたっては区・自治会の理解と協力のもと区・自治会から市民に配布することを検討されたい。

●生活困窮者対策の強化について

新型コロナウイルスの影響により離職や廃業等により生活が困窮し住居を失う恐れのある市民の増加が危惧される。生活困窮者のセーフティーネットである生活困窮者自立支援制度等の周知に努めるとともに、職員の感染予防に配慮しながらワンストップで市民が制度を活用できるよう「新型コロナウイルス総合相談窓口」の設置を含め相談体制の強化を図られたい。



【新型コロナウイルスの 感染拡大防止に関する市長メッセージ】

(令和2年5月26日)

◎市内小中学校は感染拡大リスクを可能な限り軽減しつつ6月1日から段階的に再開します。

◎市内公共施設の休館期間を6月30日まで延長することといたします。

ウイルスに対する治療薬等は開発段階にあり、緊急事態宣言が解除され人との接触の機会が増えれば、再び感染拡大が懸念されることから、施設利用の接触機会を少なくすることで、少しでも市民の皆様の感染リスクを抑えるため決定しました。

国は長丁場の対応を前提とした「新しい生活様式」の定着が必要との見解を示しており、これに基づき、お一人おひとりが基本的な感染対策に取組んでいただこうお願いいたします。

本市におきましては、国、県、関係団体と連携し皆様が安心で安全な暮らしを送っていただけるよう必要な施策を積極的に推進してまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

●市内中小企業者への支援対策の強化について

(1)新型コロナウイルスの影響による一時的な業況悪化から資金繰りに支障をきたしている市内飲食業・サービス業等の中小企業者の経営を安定させるため、市独自の特別融資制度を緊急に創設して支援にあたられたい。

なお、特別融資制度創設にあたっては、貸付金に係る利子補給並びに保証料については、市の全額補助とされたい。

(2)新型コロナウイルスによる家計への影響を緩和し市民生活の安定を図るとともに、市内商工業者の経営を安定させるための市独自のプレミアム商品券の発行を検討されたい。

●総合的な対策実施に向けた財源確保について

新型コロナウイルス感染症から市民の命と生活を守るため総合的に実施する感染拡大防止施策及び市民生活を支える経済施策等に要する費用については、予備費や財政調整基金の積極的な活用を図るとともに、財源に不足が見込まれる場合には特別職・一般職の給与、並びに議員報酬の減額も含め財源の確保に努められたい。

坂戸市が独自に実施する新型コロナウイルス感染症に関する支援事業

(令和2年6月17日現在)

支援事業名	事業の内容
小規模事業者等臨時給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が減少した市内の小規模事業者等へ経済支援することで事業継続の下支えを実施。支給額10万円(複数店舗の場合20万円)
児童扶養手当受給者及び就学援助準要保護世帯臨時給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、生活に困窮している子育て世帯を対象に1世帯5万円を支給。
感染予防用ガーゼマスク配布事業	ガーゼマスクを重症化リスクの高い75歳以上の高齢者、要介護認定者、身体・療育・精神障害手帳所持者、妊娠、2~15歳の児童等に配布。
マタニティタクシー利用料金助成事業	新型コロナウイルスを発症すると重症化のリスクが高い妊娠婦が健診等に行く際の感染リスクを避けるためタクシー券を配布。対象の方は令和2年4月から12月までに母子健康手帳の交付を受けた方で、初乗運賃相当の40回分(令和3年3月利用まで)
図書館パワーアップ事業	在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい外出抑制につなげるため、郵送による図書の貸出を実施。実施期間は令和2年7月31日までの貸出希望者
ドライブスルーウォークインPCR検査事業	ドライブスルーウォークインPCR検査を坂戸鶴ヶ島医師会が実施するにあたり、検査場(休日急患診療所)となるエアテント購入費用の一部を助成。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる事業について

今年度に予定されていた次の主な事業は中止することが決定されました。

(令和2年6月17日現在)

- ・市民プール(7月~9月)
- ・第2回坂戸のまつり(9月)
- ・地区市民体育祭(10月)
- ・第20回坂戸よさこい(10月)
- ・坂戸市敬老会(10月)
- ・第49回坂戸市戦没者追悼式(10月)
- ・第17回産業まつり(11月)
- ・福祉あいの広場(11月)
- ・第17回坂戸市芸術文化祭(11月)

※この会報は、政務活動費により作成されています。

民政クラブ議員紹介



加藤 則夫



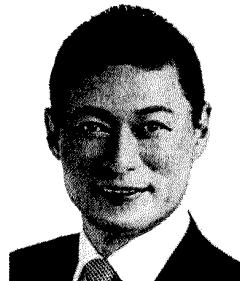
石井 寛



小川 直志



森田 文明



友田 雅明

坂戸市監査委員
市民福祉常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島水道企業団議会議員

坂戸・鶴ヶ島下水道組合議会議長
予算決算常任委員会委員
環境都市常任委員会委員

議会運営委員会委員長
予算決算常任委員会委員
総務文教常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会議員

副議長
予算決算常任委員会委員
総務文教常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島消防組合議会議員

環境都市常任委員会副委員長
予算決算常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島水道企業団議会議員

令和2年6月定例市議会が開催されました

6月定例市議会が5月26日から6月17日までの23日間を会期として開催されました。市長から提出された議案は、専決処分の承認1件、条例の制定・一部改正12件、規約の変更1件、人事案件1件、基本構想の一部変更1件、工事請負契約・基本協定の締結2件、補正予算2件の20議案で、すべて同意、承認又は可決されました。

選挙後、初の定例議会であり、当民政クラブでは提出された各議案について精査するとともに慎重に審議し、市政運営上、必要な内容であることから全ての議案に賛成いたしました。

以下、主な内容として、

- ◎専決処分の承認は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策等に係る特別定額給付事業や小規模事業者支援事業等費用の補正予算（105億5千8百万円）に係る専決処分の承認です。
- ◎条例の一部改正11件は、個人番号カードを用いてコンビニエンストア等の多機能端末機により印鑑登録証明書の交付を可能にする「坂戸市印鑑条例の一部を改正する条例」や地方税法の改正により新型コロナウイルス感染症の影響を受け前年と比較して著しく収入が減った中小事業者等が所有する事業用の家屋等に対する固定資産税と都市計画税について、令和3年度分に限り課税標準を減収の度合いによって減額する「坂戸市税条例の一部を改正する条例」等となっています。
- ◎条例の制定は1件で、廃園となった旧坂戸市立溝端保育園に、新たに「坂戸市子育て支援センター」を本年7月1日から設置するための条例です。
- ◎規約の変更1件は、坂戸市が加入している埼玉県市町村総合事務組合の規約変更です。
- ◎人事案件1件は坂戸市副市長の選任で、令和2年6月30日で任期満了となる小塚満氏を引き続き坂戸市副市長として選任するものです。
- ◎基本構想の一部変更1件は、第6次坂戸市総合振興計画の基本構想の計画期間の終期を新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1年延長し、令和4年にするものです。
- ◎工事請負契約の締結1件は、都市計画道路閑間千代田線整備事業街路新設工事の契約締結案で20億1747万5900円で（株）鴻池組さいたま営業所と工事請負契約を締結するものです。千代田三丁目と閑間4丁目を結ぶ延長660mの街路を築造するもので、契約期間は議決日から令和8年3月19日までとなっています。
- ◎基本協定の締結1件は、都市計画道路閑間千代田線立体交差建設に関する基本協定の締結で、13億4159万8000円で東武鉄道（株）と締結するものです。工事場所は閑間4丁目地内（坂戸駅～若葉駅間）で、工事期間は令和6年3月31日までとなっています。
- ◎補正予算2件は、一般会計と国民健康保険特別会計の補正予算です。

- (1)一般会計補正予算は、歳入歳出3億7567万3000円を追加するもので、主な内容としては、国の「GIGAスクール構想の実現」に向け市内小中学校の情報通信ネットワーク整備等に要する経費3億2995万7000円、生活困窮者自立支援事業（住居確保給付金）3494万8000円等を追加するもの。
- (2)国民健康保険特別会計補正予算は歳入歳出に150万円を追加するもので、内容としては被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染し労務に服することができない場合に傷病手当金を支給するための補正予算です。

※6月議会の概要是8月1日発行予定の「さかど市議会だより」をご覧ください。

【市政一般質問の詳細は坂戸市ホームページでご覧になれます。】ホーム→坂戸市議会→議会のインターネット中継→議会中継はこちらから→「議員名」「会議名」等から

6月議会一般質問 会派所属議員の主な質問

集中豪雨や台風等、出水期を迎え、市内に甚大な被害をもたらした昨年の台風第19号を教訓とした水害対策強化に向けた市の取組み等の質問を行いました。

遊水地を整備する計画の進捗状況

問 昨年12月26日に国土交通省から発表された「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」では、令和6年度までを事業期間として事業費総額318億円により令和元年台風第19号において甚大な被害が発生した入間川流域の治水対策を実施するとしている。

その中で三芳野地区内に遊水地を整備する計画が示されているが進捗状況は。

答 土国交通省に確認したところ、遊水機能確保に向けた遊水地に関する検討について、関係機関とも連携を図りながら進めているとのこと。

埼玉県知事への緊急要望書を提出後の具体的な進展等は

問 プロジェクトでは、越辺川と高麗川、そして葛川が合流する地点については、合流点処理を検討するとしている。台風第19号では、葛川の溢水により入西地区において床上浸水72棟、床下浸水38棟という甚大な被害が発生した。

その原因是越辺川からの逆流を防ぐ為の葛川水門があつても水門閉鎖により滞留する水を越辺川本川に排出する排水機場が設置されていないことである。昨年10月に埼玉県知事に対し坂戸市として緊急要望書を提出しているが具体的な進展等はあったのか。

答 埼玉県に確認したところ、葛川の合流点処理の検討の中で排水機場の設置も含め総合的に検討するとともに、今年度、合流点処理に係る調査等の予算を計上しているとのこと。

飯盛川排水機場の排水ポンプ増設

問 越辺川と飯盛川の合流点処理も重要な問題であり、赤尾地区の浸水被害を軽減するための飯盛川排水機場の排水ポンプ増設に向けた本市の取組みは。

答 昨年の台風第19号による浸水被害を受け、昨年10月に埼玉県知事に対し緊急要望書を提出するとともに、同月に内閣官房長官に対し、排水先となる国管理河川の越辺川の改修など氾濫防止対策を一層推進することについて要望を行った。

水害ハザードマップの見直し

問 現行の本市水害ハザードマップは国土交通省の洪水浸水想定区域図により作成されているので高麗川の県管理部分である大家地区の四日市場・多和目地区等の浸水想定がされていない。去る5月26日に埼玉県から県管理151河川の「洪水浸水想定区域図」が示され、その中で高麗川の県管理部分も含まれている。台風第19号での浸水状況や県の「洪水浸水想定区域図」を基に、早急に水害ハザードマップの見直しを行い全世帯に配布し周知すべきでは。

答 今後、県から詳細な情報図が提示されしだい更新を行い配布していきたい。

地元集会所を避難所として活用

問 本市防災マップでは洪水時の浸水想定区域内住民を想定し避難所13カ所を指定していたが、台風第19号では市内21カ所に避難所を開設し、最大3,693名の市民が避難された。避難所の開設、運営にあたっては、市職員数や学校教職員にも限界がある。例えば、各地区区長会単位で行政と区・自治会長、自主防災組織会長さん等で協議を行い、浸水想定区域外の区・自治会の住民については地元集会所を避難所として活用することが出来ないか検討してはどうか。

答 昨年の台風第19号において区・自治会の集会施設を身近な避難所として開設いただいた地区もあり、今後、区・自治会等と検討していく。

代表者	経理責任者
	

令和2年度 政務活動費支出票

N O	支出年月日	金額
2	令和2年 11月 10日	55,549 円
科 目	研 修 費	
支出の内容	坂戸市議会議員研修会負担金	

備 考 別紙のとおり

(領収書貼付)

領 収 証

坂戸市議会

様 No. 5

★ ¥ 221,427,-

但 2020年10月15日坂本森男氏講演料金として

2020年11月10日 上記正に領収いたしました

内 訳

〒102-0071 東京都千代田区富士見一丁目

税抜金額

消費税額等(%)

株式会社 ペルソル
TEL 03-5422-9188 FAX 03-5422-6050

現金用

振込金受取書（兼手数料受取書）

- ・振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- ・振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ・通帳機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ・振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。
- ・文書扱い指定のお振込はお受取人への到着に日時を要しますのでご承知おきください。

ご依頼日	□ 2 年 11 月 10 日	振込 溝定日	□ □ 年 □ □ 月 □ □ 日	お振込方法	電信 文書
お振込先	▼金勘撲済名（漢字・左づめ）先頭から7文字分ご記入ください。			旅協 信運 銀行 優金 信組 漁協	▼店舗名（漢字・左づめ）先頭から9文字分ご記入ください。
お受取人	普通 当座 貯蓄 他	(左づめ)	￥記号 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 円	手数料	手数料 (税込) 1,110 円
お依頼人	カフ・シキカ・ト・シ・セ・ヘ・ル・ソ・ン	(カタカナ・左づめ) 準点・半濁点も1文字としてご記入ください。	0 2 1 4 2 7	手数料区分	1.即納 2.後納 9.不要
お依頼人	坂戸市議会	様から	0 4 9 2 8 3 1 3 3 1	必ずご記入ください。	(17年 6月)
			〒350-0292	坂戸市千代田 1-1	

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

この振込金受取書（兼手数料受取書）は振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。

取扱店

いるま野農業協同組合
坂戸支店

印紙税申告納付につき川越
税務署承認済

現金類	枚	枚	枚	枚
未決済小切手	:	:	:	:
貯金振替	△	△	△	△

帳票番号ZJS-KW0113-KW01 3/3 2020.04

○研修会負担金【民政クラブ】

5人 (参加者) 55,549円

【参考】

民政クラブ	5人	55,549円
日本共産党	4人	44,439円
みらい	2人	22,220円

公明党	4人	44,439円
立憲民主・社民の会	3人	33,330円
さかど新政会	2人	22,220円

合計 222,197円

※講演料金は講演依頼代理店 株式会社ペルソルへ支払った

代表者	経理責任者
	

令和2年度 政務活動費支出票

N O	支出年月日	金額
3	令和2年 11月 19日	5,720 円
科 目	資料作成費	
支出の内容	消耗品代 (U S Bメモリ代)	
備 考	1個1,040円×5個 (人分) ×1.1=5,720円 (領収書貼付)	

発行日:2020年11月19日

領収書

管理No. 0038-403-0006137

伝票No. 0038-403-210798

民政クラブ

様

¥5,720— (内消費税 ¥520)

但し U S Bメモリ 代として。

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

支払内訳
現金

¥5,720 10%対象 ¥5,720(内消費税 ¥520)

印紙税申告納
付
税務署承認済
つき高崎
B0038403210798B

326
715329019 0032GURANCP
アラシヨウセイ 1:持牌 外10 10
1,040×5 5 ¥5,200



家電住まいの館YAMADA

※印刷面を内側に折って保管願います。

代表者	経理責任者
	

令和2年度 政務活動費支出票

N O	支出年月日	金額
4	令和3年 1月 12日	355,850 円
科 目	広 報 費	
支出の内容	会報印刷、折込代	
備 考	印刷代37,000枚×5.8円=214,600円、新聞折込代 33,000枚×3.3円=108,900円、消費税32,350円 (領収書貼付)	

領 収 証

民政クラブ

様 No.

★

¥ 355,850

但 会報印刷代(折込代含)



DESIGN&PRINT SERVICE
Tieup

有限会社 タイアップ・ユウ

〒350-0215 埼玉県坂戸市関間2-1-11
TEL.049-282-6270 FAX.049-282-2334

請求書

2021 年 01 月 08 日 No. 000582

坂戸市千代田1-1-1

民政クラブ 様

350-0215 埼玉県坂戸市関間2丁目1番11号

50-0215 埼玉県坂戸市関間2丁目1
有限会社 タイアップ・ユウ
代表取締役 後藤直久

卷之三

品名	数量	単位	単価	金額	備考
会報 B4 両面カラー コート90kg 外	37,000	枚	5.8	214,600	
折込み代 B4 非	33,000	枚	3.3	108,900	
syouhizei 消費税	1	式		32,350	
合計	355,850	税抜	355,850	税額	

民政クラブ会報 冬号

発行日令和3年1月11日
坂戸市議会 民政クラブ
坂戸市千代田1-1-1

一民政クラブ
代表 加藤 則夫 議員
小川 直志 議員
石井 寛 議員
会計 森田 文明 議員
友田 雅明 議員

令和3年度 坂戸市一般会計等当初予算に係る提言書



民政クラブとして、昨年10月15日に令和3年度坂戸市一般会計等当初予算に係る政策提言をまとめ、石川市長へ提出いたしました。

【予算編成にあたって】

依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にあり、その影響は市民生活をはじめ市内経済にも多大な影響をもたらしている。

新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は個人住民税や法人市民税等歳入の基幹収入である市税の大幅な減収が見込まれ厳しい財政運営が予想される。

令和3年度当初予算編成にあたっては、徹底した既存事業の見直しや経費削減を行うなどして財源を確保するとともに、行政の最大の責務である市民の命と生活を守るべく感染拡大防止策や新型コロナウイルス感染症の影響により離職や廃業等により生活に困窮する市民への支援策の強化などを最優先に編成にあたられたい。

(新型コロナウイルス感染症対策)

- 予算編成にあたり新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策等関連施策の財源に不足が見込まれる場合には財政調整基金の積極的な活用を図られたい。
- 一般社団法人 坂戸鶴ヶ島医師会との連携のもと、PCR検査体制の強化と市内医療機関の医療提供体制の整備に万全を期されたい。
- 「坂戸市いのちえる自殺対策計画」に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響で様々なストレスを抱え精神的に追い詰められる市民への相談態勢の強化を図られたい。
- 新型コロナウイルスの影響により休業等に伴う収入の減少や離職、廃業等により生活が困窮する市民への支援について、「坂戸市自立生活サポートセンター」の一層の強化を図るとともに個人向け緊急小口資金・総合支援資金の貸付を担う坂戸市社会福祉協議会の支援強化を図られたい。
- 市内中小企業者への支援対策の強化について
 - 新型コロナウイルスの感染拡大により打撃を受けた市内飲食業を支援するため国の事業終了後において坂戸市版「Go-toイート」プレミアム商品券の発行を坂戸市商工会との連携により検討されたい。
 - 新型コロナウイルスの影響による業況悪化から資金繰りに支障をきたしている市内中小企業者の経営を安定させるため、市独自の特別融資制度を創設して支援にあたられたい。なお、特別融資制度創設にあたっては、貸付金に係る利子補給並びに保証料については、市の全額補助とされたい。

(まちづくり)

- 若い世代が住みたいと思う定住促進策の推進を図られたい。
- 高齢化が進む住宅団地対策の取組を強化されたい。
- 超スマート社会の実現に向けた計画を早期に策定されたい。
- 外国人との共生社会の実現に向けた取組の推進を図られたい。

(財政)

- 自主財源の安定的な確保と依存財源の有効活用を図り効率的な財政運営に努められたい。
- 納税者の公平性の観点からも市税・国民健康保険税の収納率向上に努められたい。
- 第五次坂戸市行政改革後期アクションプランの一層の推進を図り効率的な行政運営に努められたい。

(教育)

- 通学路の交通事故防止と防犯、防災の観点からの総点検を、PTAや地域の協力を得て実施するなど、児童・生徒の登下校時の安全確保を図られたい。
- いじめの根絶と不登校児童の解消に向け、市内の横断的な連携体制を強固にするとともに、家庭や民生児童委員、地域と連携体制を強化し対応を図られたい。
- 児童の貧困対策については、教育委員会と市長部局との緊密な連携を図りながら総合的に実施されたい。
- すべての教科の基礎・基本となる国語教育の充実を図られたい。
- 公民館の交流センター化（公民館併設）を図られたい。

(福祉)

- 地域における支え合い・助け合う仕組みづくりの構築に向け、坂戸市社会福祉協議会と連携し地域福祉の一層の推進を図られたい。
- 子育て支援策の充実を図るとともに、保育所、学童保育所、児童センターについては、児童の安全確保の観点から計画的に施設整備を実施されたい。
- 児童・障害者・高齢者虐待の防止対策施策の実施と相談・通報受理体制の強化を図るとともに、増員を含めた職員態勢の充実を図られたい。
- 発達障害児（者）への支援については市の責務として横断的体制のもとで総合的に支援にあたられたい。
- 生活困窮者に対する支援については、生活困窮状態からの早期自立に向け各種支援が包括的に行われるよう事業の強化を図られたい。
- 地域包括ケアシステムの確立と地域共生社会の実現に向け、高齢者福祉施策の一層の推進を図られたい。

(健康)

- 葉酸プロジェクトの一層の推進を図られたい。
- 医療保険制度の堅持と健康長寿延伸施策の一層の推進を図られたい。
- スポーツ施設と健康増進施設の充実を図られたい。
- 坂戸市国民健康保険「データヘルス計画・第三期特定健康診査等実施計画」の一層の推進を図られたい。

(都市整備)

- 市施行で行っている区画整理事業の早期完了に努められたい。
- 狭隘な道路の解消と歩行者（通学路）を優先した道路整備に努められたい。
- 間開千代田線、坂戸東川越線、谷治川通線及び新川越越生線の早期整備を図られたい。
- 西大家駅周辺の安全対策（踏切の拡幅）を図られたい。
- 城山地区的自然環境保全に努められたい。

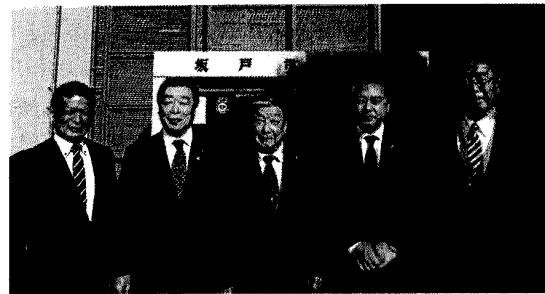
(産業)

- 坂戸インター・チェンジ北側地区の工業、流通系の土地開発の推進を図られたい。
- 坂戸市都市計画マスター・プランで開発推進地区に位置付けている国道407号沿道片柳地区の土地開発の推進を図られたい。
- 幅広い観光事業が展開できるよう、各種団体の協力を得て官民協働での組織を設立し、一層の推進を図られたい。
- 坂戸市商工会と連携を図りながら市内商工業の振興に努められたい。
- 農業後継者の育成を図るとともに、耕作放棄地の解消と遊休農地の有効活用を図られたい。

(防災)

- 自助・共助・公助相互協力による防災・減災体制の充実と強化を図られたい。
- 災害用備蓄品の整備・充実を図られたい。
- 令和元年東日本台風を踏まえた「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」を関係機関と連携しながら一層推進し水害対策の強化を図られたい。
- 葛川への排水機場設置と飯盛川排水機場の排水ポンプの増設について、河川管理者に対し実現に向け引き続き強く要望されたい。
- 善能寺・長岡地区の内水浸水対策の一層の推進を図られたい。
- 更なる消防力の強化・充実を図られたい。
- 水防体制の一層の強化を図るとともに水防団員の活動支援と待遇の充実を図られたい。

民政クラブ議員紹介



加藤 則夫

坂戸市監査委員
市民福祉常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島水道企業団議会議員

小川 直志

議会運営委員会委員長
予算決算常任委員会委員
総務文教常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会議員

石井 寛

坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会議長
予算決算常任委員会委員
環境都市常任委員会委員

森田 文明

副議長
予算決算常任委員会委員
総務文教常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島消防組合議会議員

友田 雅明

環境都市常任委員会副委員長
予算決算常任委員会委員
坂戸、鶴ヶ島水道企業団議会議員
坂戸地区衛生組合議会議員

令和2年12月定例市議会が開催されました

12月定例市議会が11月25日から12月16日までの22日間を会期として開催されました。市長から提出された議案は、条例の一部改正9件、規約の変更1件、損害賠償の額の決定及び和解1件、人事案件1件、財産の取得1件、補正予算1件、市道路線の廃止・認定3件の17議案で、すべて可決又は同意されました。

当民政クラブでは提出された各議案について精査するとともに慎重に審議し、市政運営上、必要な内容であることから全ての議案に賛成いたしました。

【補正予算の主な事業内容】

新型コロナウイルス感染症対策等、市政推進上緊急を要する経費について6億7,968万3千円の補正予算が措置されました。

1. 新型コロナウイルス感染症対策関連

●地域公共交通運行事業 13,004千円

新型コロナウイルス感染症対策に取り組む路線バス、高速バス及び市内タクシーの事業者への支援に要する費用

●新生児特別給付金給付事業 15,038千円

支給対象者を本年12月31日までに生まれた者から令和3年4月1日までに生まれた者へ拡大するため必要な費用



●新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ病院の医療機器整備に対する補助事業 29,661千円

児童扶養手当の支給を受けている世帯等に1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を加算して支給する費用

●小・中学校コンピュータ整備事業 2,674千円

各小中学校にコンピュータ機器等を導入することに伴い、初期対応の支援員の派遣に要する費用



※今年度中に小中学校の生徒1人1台のコンピューター端末を整備しオンライン学習を可能とするため、既に学校施設の高速大容量の通信ネットワーク整備やコンピューター端末の購入等が進められています。

●市・県民税申告会場の新型コロナウイルス感染症対策 1,090千円

市・県民税申告会場の新型コロナウイルス感染症対策のための消耗品等の購入に要する費用

●庁内ポータルサイト管理運用事業 2,181千円

Web会議システムの環境整備に要する費用

2. 市政推進上緊急を要する費用

●小学校トイレ改修事業 192,665千円

大家小学校及び片柳小学校のトイレ改修に要する費用



●森戸橋架替整備事業 3,500千円

森戸橋架替に伴う測量面積の増加等に対応するための費用。※令和2年12月22日に架替が完了し開通しました。

●防災行政無線放送設備更新等事業 5,000千円

埼玉県から高麗川の浸水想定区域が新たに公表されたことに伴い、「モーターサイレン」を3か所追加設置するために必要な費用

●その他、人事院勧告に基づく給与改定等に伴う人件費など

405,010千円

【市政一般質問の詳細は坂戸市ホームページでご覧になれます。】ホーム→坂戸市議会→議会のインターネット中継→議会中継はこちらから→「議員名」「会議名」等から

《議会閉会中における会派活動》

民政クラブでは定例議会が開催されていない期間に市主要施策の最前線に実際に出向いて、事業の現状を見て、関係者から事業実施状況や課題等を伺ったうえで事業評価を行い市政に反映させるための活動を行っています。これまで子育て支援施策の中核である保育園や老人福祉施設の「特別養護老人ホーム」の実態調査を実施してまいりましたが、本年度は市施行の区画整理事業と国が進める「入間川流域緊急治水プロジェクト」の調査を実施しました。

・・市内区画整理事業4事業の実態調査を実施・・

現在、市施行による区画整理事業が市内4地区で行われています。事業を取り巻く社会経済情勢の変化や厳しい財政状況下での施行であります。良好な市街地の形成を図るためにも事業の早期完了に向け会派としても取り組んでまいります。

事業の進捗状況は下図の通りですが、「坂戸中央2日の出町土地区画整理事業」については、本年度中に換地処分となる見込みです。



地区画整理事業の進捗状況(令和2年9月末日現在)

事業名	石井 土地区画整理事業	坂戸中央2日の出町 土地区画整理事業	片柳 土地区画整理事業	関間四丁目 土地区画整理事業
施行面積	約70.2ha	約5.76ha	約70.4ha	約16.9ha
事業計画期間	昭和60年度～ 令和4年度	平成3年度～ 令和7年度	平成4年度～ 令和20年度	平成7年度～ 令和6年度
総事業費	16,700,000千円	2,514,000千円	17,742,000千円	4,570,000千円
平均減歩率	23.02%	21.87%	21.25%	26.82%
仮換地指定面積(確定率)	49.5ha(100%)	4.3ha(100%)	49.8ha(42.9%)	12.1ha(100%)
街路築造計画延長	18,280m	1,541m	19,155.4m	5,460.1m
工事済延長(進捗率)	17,459.4m(95.5%)	1,541m(100%)	6,800.7m(35.5%)	4,798.5m(87.8%)
建物移転計画棟数	590棟	62棟	464棟	83棟
移転済棟数(進捗率)	582棟(98.6%)	62棟(100%)	137棟(29.5%)	83棟(100%)
保留地処分計画面積	46,316m ²	945m ²	30,695m ²	3,133.7m ²
処分済面積(処分率)	35,997m ² (77.7%)	945m ² (100%)	2,862m ² (9.3%)	1,013m ² (32.3%)

※各進捗率については、令和元年度末現在の状況です。

令和元年台風19号被害を受けて国が進める「入間川流域緊急治水プロジェクト」の進捗状況を視察!!

- 事業期間：令和元年度～令和6年度
- 全体事業費：約338億円（国318億円、埼玉県20億円）
- 主な対策内容：河道の流下能力の向上（河道堀削・樹木伐採・堤防整備）遊水・貯留機能の確保・向上（遊水地整備等）
- 坂戸市内における国事業計画は下図の通りです。



		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
河道堀削樹木 伐採	坂戸市 越辺川	測量・用地取得		施工		
				測量・用地取得		
遊水地	坂戸市 越辺川		施工			
		測量・用地取得			測量・用地取得	
					施工(堀削土を活用した堤防整備)	

※スケジュールは現時点の予定であり、今後の調査・検討等により変更が生じる場合があります。

『飯盛川・葛川の合流点処理』埼玉県河川整備計画に基づき排水ポンプ増設や排水機場設置等を含めた検討が埼玉県において進められています。